

素材生産動向（概要） — 令和2年11月見通し —

令和2年11月18日  
北海道森林管理局  
（担当：資源活用第一課）

調査対象事業体数

	事業体数 (A)	調査対象数 (B)	回答数 (C)	回答率 (C)/(B)	該当する（総合）振興局
全道	536	258	202	78%	
札幌地区	114	63	52	83%	石狩、空知、胆振、日高
旭川地区	112	64	45	70%	上川、留萌、宗谷
北見地区	83	44	30	68%	オホーツク
帯広地区	159	42	32	76%	十勝、釧路、根室
函館地区	68	45	43	96%	渡島、檜山、後志

（注）事業体数(A)は、北海道林業事業体登録制度に基づき登録された林業事業体のうち、素材生産事業を実施している者。  
調査対象数(B)は、アンケート調査の結果により実質的に素材生産事業を行っていない者を除いた数。

【11月の素材生産動向（概要）に対するコメント】

- 「1.素材生産量」では、10月実績の194.9千m<sup>3</sup>と比べ、11月見通しは4.4千m<sup>3</sup>減の190.5千m<sup>3</sup>となっています。  
地区別では、前月実績より北見を除く4地区で減の見通しとなっています。
- 「2.素材生産量の増減」の比率では「増える」が34%、「変わらない」が35%、「減る」が31%となっています。
- 「3.素材生産動向」の全般的な動きでは、「順調」が7%、「並み」が57%、「不調」が36%となっており、引き続き並み～不調の見通しです。  
材種別に見ると、一般材は引き続き並み～不調傾向、原料材は並み程度の見通しとなっています。
- 「4.素材生産動向の事由」は、「通常の変動」以外では、減の事由として引き続き「丸太注文の減少」が最も多く、次点で「労働力不足」「天候不順」「事業地不足」が多くなっています。

1. 素材生産量

（単位：千m<sup>3</sup>）

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
素材生産量	[182.0] 194.9	190.5	-4.4	[40.5] 45.5	40.8	-4.7	[29.7] 36.4	33.1	-3.3	[45.5] 37.0	48.1	11.1	[37.8] 42.1	38.9	-3.2	[28.5] 33.9	29.6	-4.3

（注）前月数量の、上段【 】書きは前月見通し、下段は調査回答のあった事業体の実績を記載。

2. 素材生産量の増減

（単位：%）

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
増える	34	34	0	25	27	2	34	46	12	39	44	5	33	41	8	39	23	-16
変わらない	42	35	-7	54	40	-14	39	28	-11	42	30	-12	34	21	-13	42	42	0
減る	24	31	7	21	33	12	27	26	-1	19	26	7	33	38	5	19	35	16

3. 素材生産動向

(1) 全般

(単位：%)

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
極めて順調	1	1	0	0	0	0	6	3	-3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
やや順調	7	6	-1	3	6	3	6	5	-1	8	7	-1	14	4	-10	3	7	4
並み	45	57	12	61	70	9	33	43	10	48	46	-2	45	77	32	41	53	12
やや不調	37	30	-7	29	24	-5	43	38	-5	32	36	4	31	15	-16	47	37	-10
極めて不調	10	6	-4	7	0	-7	12	13	1	12	11	-1	10	4	-6	9	3	-6

(注) 各区分に回答した事業者の構成比

(2) 樹材種

(単位：回答数)

区分	全道							札幌地区							旭川地区							
	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	
極めて順調	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
やや順調	8	5	4	1	10	13	7	2	2	2	1	3	8	4	1	0	0	0	0	0	0	1
並み	39	52	25	29	47	74	54	10	18	4	11	11	19	13	5	10	0	2	8	15	12	
やや不調	25	39	16	22	15	16	17	5	8	2	4	3	0	5	7	9	0	6	6	9	5	
極めて不調	8	16	7	7	2	0	5	0	1	0	0	0	0	0	2	5	0	2	1	0	3	

(単位：回答数)

区分	北見地区							帯広地区							函館地区						
	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材
極めて順調	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
やや順調	3	1	0	0	4	1	0	1	1	1	0	2	3	2	1	1	1	0	1	1	0
並み	5	7	6	7	9	14	14	14	12	6	8	15	16	11	5	5	9	1	4	10	4
やや不調	8	7	7	4	2	2	1	0	6	3	3	1	2	2	5	9	4	5	3	3	4
極めて不調	2	3	1	1	1	0	1	3	4	4	4	0	0	1	1	3	2	0	0	0	0

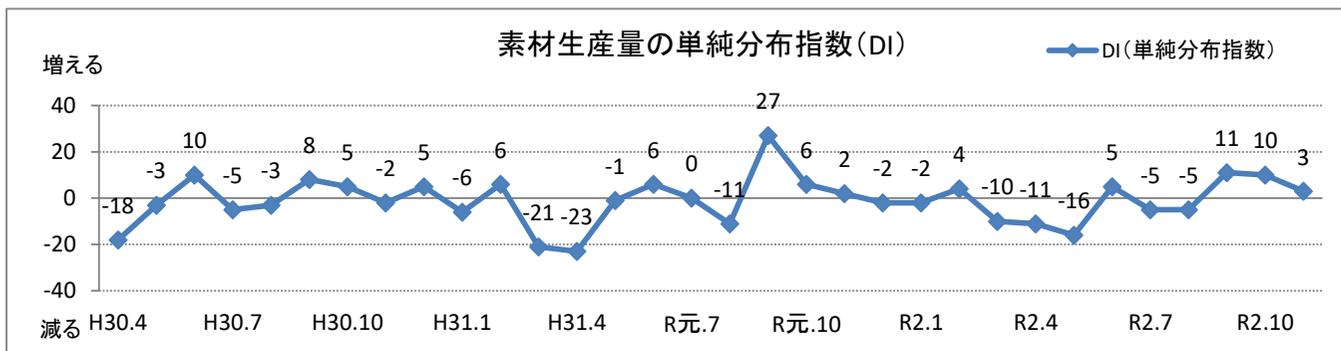
4. 素材生産動向の事由

(単位：回答数)

	丸太注文の増加	時間外など稼働率向上	体制充実	生産性の向上	通常の変動	その他		
数量の増	5	0	3	4	52	0		
	丸太注文の減少	事業地不足	労働力不足	運材車不足	機械の故障等不測の事態	天候不順	通常の変動	その他
数量の減	34	12	18	2	0	17	30	7

(注) 該当するものについて複数回答

(参考)



※「素材生産量の単純分布指数 (DI)」とは  
アンケート調査の回答においてプラス（増える）見通しとマイナス（減る）見通しの事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

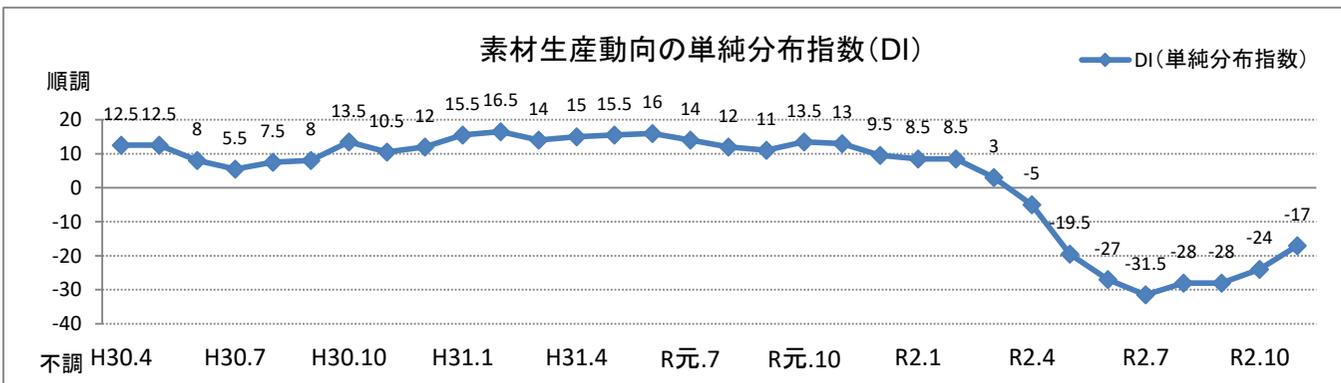
令和2年11月

区分	有効回答数	構成百分率
増える	65	34%
変わらない	67	35%
減る	60	31%
合計	192	100%

素材生産量の単純分布指数 (DI)

$$= 34\% - 31\%$$

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数



※「素材生産動向の単純分布指数 (DI)」とは  
アンケート調査の回答においてプラス（極めて順調、やや順調）の選択肢とマイナス（やや不調、極めて不調）の選択肢を選んだ事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

令和2年11月

区分	有効回答数	構成百分率
極めて順調	1	1%
やや順調	9	6%
並み	91	57%
やや不調	48	30%
極めて不調	10	6%
合計	159	100%

素材生産動向の単純分布指数(DI)

$$= 1\% + \frac{6\%}{2} - \left(\frac{30\%}{2} + 6\%\right)$$

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数

【国有林からのお知らせ】

【令和2年10月期販売結果及び令和2年11月期販売について】

○令和2年（立木の部）

（単位：m<sup>3</sup>、円）

地区別	署別	10月期立木販売(公売)結果						11月期立木販売(公売)		
		【主伐】			【間伐】			主伐 間伐別	数量	入札日
		公売数量	落札数量	単価	公売数量	落札数量	単価			
札幌	石狩	9,115	0		2,843	0		主・間	8,578	11/24
	空知							主・間	19,879	11/17
	胆振東部	3,281	1,854	539	3,123	732	1,004	主・間	14,304	11/27
	日高北部				3,082	3,082	3,021			
	日高南部	437			7,149	7,149	3,263	間	6,990	11/30
旭川	北空知									
	留萌北部	1,687	0		605	605	1,323			
	留萌南部	2,623	0		1,254	1,254	120	主・間	6,916	11/24
	上川北部	2,981	0		6,836	6,836	1,024	間	2,226	11/25
	宗谷							間	10,926	11/6,27
	上川中部	1,629	281	2,886	5,401	3,082	746	間	2,320	11/18
	上川南部	3,256	0		1,447	0		主・間	5,679	11/26
北見	網走西部	3,882	3,009	3,310	9,961	0		主	1,430	11/18
	西紋別	1,803	1,803	2,624	3,941	1,889	1,712	主・間	2,735	11/17
	網走中部				10,220	5,994	2,853	主・間	17,631	11/19
帯広	網走南部	7,525	7,132	4,981	13,142	4,376	2,732	主・間	11,238	11/20
	根釧西部	4,253	3,822	4,073	15,072	15,072	3,234	主・間	23,073	11/27
	根釧東部	61	61	2,999	5,080	5,080	2,482	主・間	5,942	11/17
	十勝東部	13,587	13,587	2,835	3,280	3,280	2,974	主・間	19,597	11/25
	十勝西部	186	0		4,597	1,055	1,014			
函館	東大雪				5,534	5,534	821	主・間	7,092	11/26
	後志	4,547	4,547	3,101						
	檜山	4,896	4,896	2,927				間	9,907	11/27
	渡島	1,946	1,398	1,504	6,515	5,656	1,008	主・間	8,696	11/30
計		67,693	42,389		109,081	70,676			185,159	

○令和2年（素材の部）

（単位：m<sup>3</sup>）

地区別	署別	10月期(委託)		11月期 入札予 定	
		素材委託 販売結果	入札日		
札幌	石狩	1,898		22日 (木)	19日 (木)
	空知	4,728			
	胆振東部	18			
	日高北部	2,580			
	日高南部	2,085			
旭川	北空知	0		20日 (火)	18日 (水)
	留萌北部	71			
	留萌南部	654			
	上川北部	1,823			
	宗谷	3,884			
	上川中部	1,980			
	上川南部	2,477			
北見	網走西部	3,583		21日 (水)	19日 (木)
	西紋別	1,808			
	網走中部	5,164			
帯広	網走南部	1,707		20日 (火)	24日 (火)
	根釧西部	8,808			
	根釧東部	1,836			
	十勝東部	2,948			
	十勝西部	1,761			
函館	東大雪	2,213		22日 (木)	20日 (金)
	後志	666			
	檜山	4,141			
計		58,027			

※上記詳細については、北海道森林管理局ホームページ「国有林野産物の公売公告及び結果（立木の部・素材の部）」をご覧ください。

（立木の部）アドレス：[http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood\\_ryuboku/index2020.html](http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_ryuboku/index2020.html)

（素材の部）アドレス：[http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood\\_soza/2020.html](http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_soza/2020.html)

※森林管理署等が執行する林産物の売払契約の一般競争入札に参加するためには、資格を得ていただく必要があります。

アドレス：<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/hanbai1/apply/publicsale/koubai/sankasikaku/index.html>